

[特集2]

最高の性能を最低価格で手に入れる!

-7830

# プロバイダー&回線の 料金節約

得

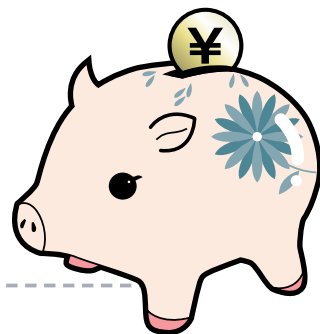
## テクニック

格安プランは別にして、通常ADSLを利用していると月に5,000円近くプロバイダー&回線料金を払っている。入会時の無料キャンペーン以外に、少しでもこれらの料金を安くできる方法はあるのだろうか。そこで、お得な情報をかき集め、とにかく電卓を叩いてみた。結果、ほんの数百円割引やちょっとしたポイント蓄積でもコツコツ貯めれば、返って来るものは大きい。節約してこそ、ブロードバンドを有効に使いたい!

Text: 佐々木康之(P98 ~ P100、P104 ~ P105)井上繁樹(P101 ~ P103、P106 ~ P107)編集部  
Photo: Tsushima Takao

「もともと安い VS 特典いっぱい」どちらを選ぶ？

# 塵も積もれば山となる 満足度アップの割引サービス



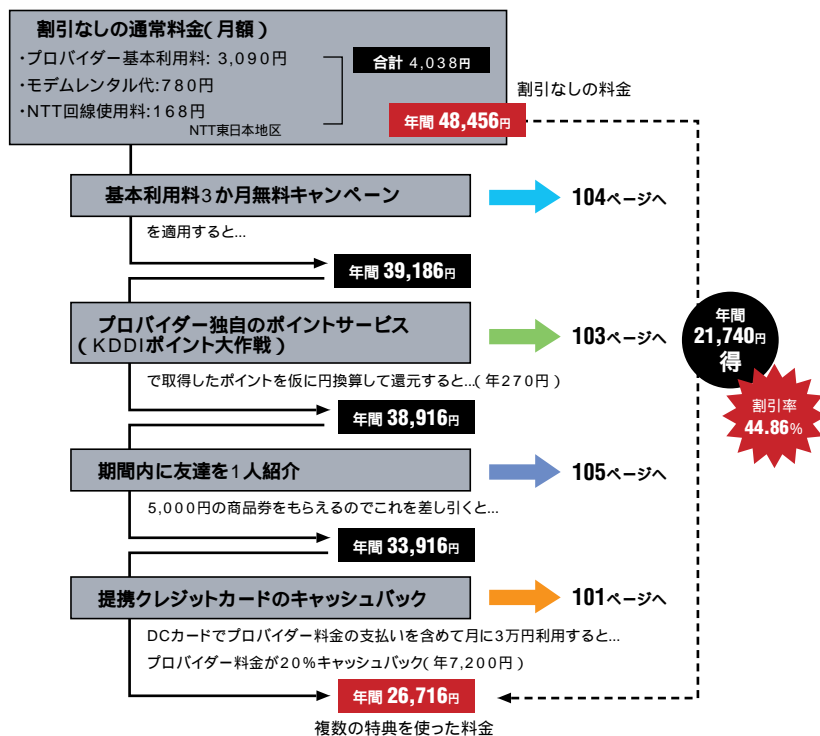
正規料金はないようなもの。特典を組み合わせると最大4割引！

プロバイダーを選択する際、機能やバックボーンなどのほか、「値段」を重視する人は多いだろう。そこで、全国区プロバイダーで料金に関する複数の特典を組み合わせると、ランニングコストは通常よりどのくらい安くなるかを算出した(右図)。

新規にプロバイダーに加入したとして、まず「3か月無料キャンペーン」がある。場合によっては、「マイルイン割引」が適用できる。「ポイントサービス」や「友達紹介サービス」、クレジットカード会社が提供するキャッシュバックサービスと複数の特典を組み合わせると、もともと安価な料金設定のプロバイダーよりも安上がりになる可能性が高い。実際、以下の表と同条件で算出した結果、比較的安価なサービスを提供するASAHIネットの「ADSLイーアクセスコース Mプラン」で年間32,379円だった(右図のDIONは26,716円)。そんなわけで割引サービスを活用しない手はないのだ。

## プロバイダー料金をとことん安くしよう！

DIONの場合 (IP電話&ADSL ACCAコース 26M)



詳細は次ページ～大公開!!

## 通常料金に比べて割引率の高いプロバイダーの例

プロバイダー	コース名	通常料金で算出した年間費用*1	入会時一部速度変更時の無料キャンペーン等を適用した年間費用*1	プロバイダー独自のポイントサービスを円換算した場合の料金 / -	友達を1人紹介した場合の料金 / -	提携クレジットカードを作成し、利用する場合の還元されるポイント*4 / -	提携クレジットカードを作成、またはDCカード等のキャッシュバックサービスを利用した場合*5 / -	キャンペーン、キャッシュバックなどの割引合計*6	割引率
@nifty	ADSL ハイスピードコース	49,776円	39,336円	-	5,000円 / 34,336円	入会時500ポイント、毎月のボーナスポイント150ポイント(年間1,850円) / 32,486円	DCカード上限4,000円の20% = 800円(年7,200円) / 27,136円	22,640円	45.48%
DION	IP電話&ADSL ACCAコース 26M	48,456円	39,186円	270円 / 38,916円	5,000円 / 33,916円	-	DCカード上限4,000円の20% = 800円(年7,200円) / 26,716円	21,740円	44.86%
OCN	OCN ADSL サービス 26M(A)	53,376円	36,546円*2	364円*2 / 36,182円	5,000円 / 31,182円	-	NTT Group VISA Card 上限3,000円の20% = 600円(年5,400円) / 25,782円	27,594円	51.69%
So-net	So-net ADSL 26M	47,376円	37,536円	147円*3 / 37,389円	1,000円 / 36,389円	月額基本料5%、モデムレンタル料等3%キャッシュバック(年間1,716円) / 34,673円	DCカードを利用し、月額合計3,948円の20% = 789円(年7,106円) / 29,283円	18,093円	38.19%
Yahoo! BB	Yahoo! BB 26M	46,056円	34,542円	-	5,000円 / 29,542円	入会時2,480円キャッシュバック / 27,062円	-	18,994円	41.24%

\*1 モデムレンタル代、NTT回線使用料含む(NTT東日本地区の場合) \*2 マイルイン割引適用 \*3 8月31日までの入会時ポイントプレゼントを除く \*4 年または月のクレジットカード利用条件のないもの。無料キャンペーンを適用し、ポイントの場合は円換算した例 \*5 無料キャンペーンを適用し、クレジットカード利用料がプロバイダー料金を含めて月に3万円の例(還元率の高いクレジットカードの場合で計算) \*6 クレジットカードによるキャッシュバックは「か」の得になるほうを選択



# プロバイダーの月額料金が とにかく安くなる合わせワザ

[ オススメ度 ]



## 月額料金を割り引く近道。マイライン契約をええ!

年間  
**7,320円**

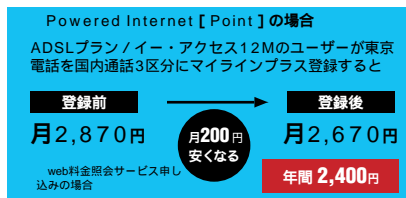
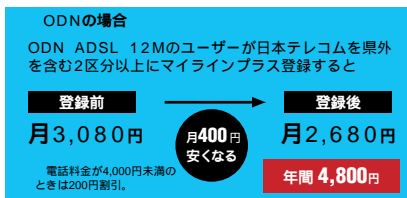
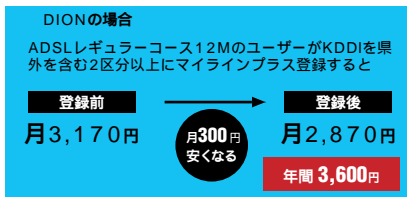
OCN ADSL 26M(A)を利用  
してNTTコミュニケーションズ  
をマイライン登録した場合

電話会社(およびその関連会社)が運営するプロバイダーでは、その電話会社を「マイライン」として登録すればプロバイダー利用料金(接続料)が200円から600円くらい安くなる。マイラインとは利用する電話会社を登録しておく、電話をかけるときにその会社の回線が選ばれるというシステムだ。

電話会社にはNTTグループのほかに、KDDIや日本テレコムなど10社以上あり、それぞれ料金やサービスに違いがある。どの会社の回線で電話をかけるかを選ぶには、電話番号の前に識別番号を付けなければならない。たとえば、KDDIの回線を使うには「0077」をまずダイヤルする。だが、マイラインを登録しておくことで識別番号を追加しなくても、あらかじめ選んでいた電話会社の回線が選択される。特に遠距離電話をしばしばかける人は、安い電話会社を登録しておくことで電話代を節約できる。

注意が必要なのは、「マイライン」と一言で言っても、厳密には「マイライン」と「マイラインプラス」の2種類があることだ。マイラインでは識別番号を付けると他の電話会社も利用できるが、マイラインプラスではあらかじめ登録した会社しか利用できない。つまり、選んだ電話会社に固定されてしまうのだ。プロバイダーの割引を受けるには、マイラインプラスとして登録しなければならない。また、ODNの場合はただマイラインプラスを登録するだけでなく、「でんわde ODN割引」という割引サービスを申し込む必要がある。

### マイライン登録前後の月額料金比較



### マイライン登録するとお得なプロバイダー

プロバイダー	マイラインプラスの登録で得になる通信事業者	マイラインプラスで登録した場合の割引料金
OCN	NTTコミュニケーションズ(県外への通話)	26M/12M/8M: 610円、1.5M: 510円、1M: 110円
ODN	日本テレコム(県外を含む2区分以上)	電話料金が4,000円未満で200円、4,000円以上で400円割引
DION	KDDI(県外を含む2区分以上)	接続料が300円割引
Powered Internet [ Point ]	東京電話	IP電話&ADSL各コースは適用外 常時接続プランの接続料が200円割引 (web料金照会サービス申し込みの場合)

### 主要電話会社の識別番号

NTTコミュニケーションズ	0033
NTT東日本	0036
NTT西日本	0039
KDDI	0077 001(国際通話)
日本テレコム	0088 0041(国際通話)
東京電話	0081 0082(国際通話)
フュージョン・コミュニケーションズ	0038
平成電電	0083

### マイラインの登録方法

マイラインの申し込みには、電話会社がマイラインセンターに申込書を郵送する必要がある。申込書は各電話会社からマイラインセンター(0120-000-747)に電話すると郵送してもらえる。マイラインの利用料金は特に必要ないが、登録・変更には800円の手数料が必要だ。マイラインには「市内通話」「同一県内の市外通話」「県外への通話」「国際通話」の4つの区分があり、それぞれ別の電話会社を登録できる。マイラインを申し込んでいなければ、「市内」「同一県内の市外」はNTT東日本、NTT西日本で、「県外」はNTTコミュニケーションズに接続される。

参考 URL <http://www.mylines.org/>

[ オススメ度 ]



**得**

年間 **22,200円**

@niftyの「ファミリープラン」を使った場合

## 家族全員でウェブ公開。「ファミリープラン」で格安に!

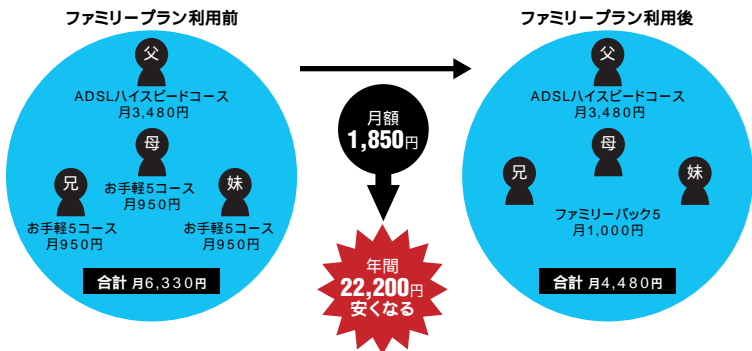
家族みんなでインターネットを使う場合、それぞれが会員になると接続料がそれだけで数倍にもなる。そこで、料金を安くあげる方法の1つが、2人目以降は従量制のもっとも安いコースに入会することだ。しかし、安いコースにはホームページを持っていないなどの制限があることが多い。

そこで、大手プロバイダーの中には家族割引のシステムを用意し、家族用のIDを低額で発行してくれるところがある。もちろんメールアドレスやホームページも家族の数だけ持てる。

このような家族割引は同居の家族が同じ回線を使うときに適用されるのが原則だ。ところが、BIGLOBEの「家族会員サービス」では、離れて住む家族でも料金割引の対象となる。ただし、家族会員は「わいわい11コース」相当のサービス内容になるため、ホームページの作成はオプションになり、月額500円が別途かかる。

### @niftyの「ファミリープラン」を使った場合

家族4人でそれぞれ別々のメールアドレスとホームページを持ちたい



### ファミリープランを用意するプロバイダー

#### @nifty「ファミリープラン」

ファミリーバック3：子ID会員2名で月500円  
 ファミリーバック5：子ID会員4名で月1,000円  
 ファミリーバック7：子ID会員6名で月1,500円  
 URL <http://www.nifty.com/familyplan/>

#### BIGLOBE「家族会員サービス」

家族会員基本料：月100円  
 利用料金1名ごと(最大4名まで)：月200円  
 ホームページの作成は別途月500円  
 URL <http://www.biglobe.ne.jp/service/family/>

#### So-net「ファミリーバック」

1名の追加：追加料金無料  
 2名以上：1人あたり月400円の追加料金  
 最大5名の追加が可能  
 URL [http://www.so-net.ne.jp/ADSL/s\\_family.html](http://www.so-net.ne.jp/ADSL/s_family.html)  
 URL <http://www.so-net.ne.jp/personal/family.html>

[ オススメ度 ]



**得**

年間 **最大2,400円**

@niftyやOCN、So-net会員がHOTSPOTを申し込んだ場合

## 無線LANスポットもプロバイダー経由の申し込みで200円安上がり

喫茶店やファストフード店に無線LANのアクセスポイントを設置し、外出先でもノートパソコンやPDAから高速にインターネットに接続できる「無線LANスポット」が増えてきた。いくつかの事業者がサービスを提供しているが、プロバイダー経由で入会すると利用料金が安くなることもある。

たとえば、NTTコミュニケーションズの「HOTSPOT」にSo-netやOCNなどを通して入会すると、直に申し込むよりも利用料金が月200円(年間2,400円)安くなる。

また、So-netでは分単位で課金する従量制の料金コースも用意されているので、少しでも使いたい人にもおすすめです。1日

利用のコースも、HOTSPOT直では500円かかるが、@niftyでは350円で、接続会員だけでなく@niftyのコンテンツID会員でもこの料金は適用される。

このほか、関東の私鉄の駅をカバーする「無線LAN倶楽部(1,500円/月)」にぶららの会員が入会すると、ぶららの基本料が2か月無料になる特典がある。

### HOTSPOTでの料金比較

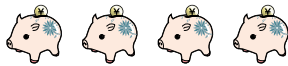
直接HOTSPOTに入会した場合  
 月額利用料 1,600円/月  
 1日利用プリペイドカード 500円/日  
 URL <http://www.hotspot.ne.jp/>

プロバイダー経由で利用する場合  
 @niftyホットスポット  
 月額利用料 1,400円/月  
 1日利用料 350円/日  
 URL <http://www.nifty.com/bb/hotspot/>

プロバイダー経由で利用する場合  
 OCNホットスポット  
 月額利用料 1,400円/月  
 URL <http://www.ocn.ne.jp/personal/hotspot>

プロバイダー経由で利用する場合  
 So-net HOTSPOT  
 月額利用料 1,400円/月  
 従量制 10円/分  
 URL <http://www.so-net.ne.jp/ap/hotspot.html/>

[ オススメ度 ]



## モバイル通信の強力タッグ。AirH<sup>®</sup>とDIONのセット割引

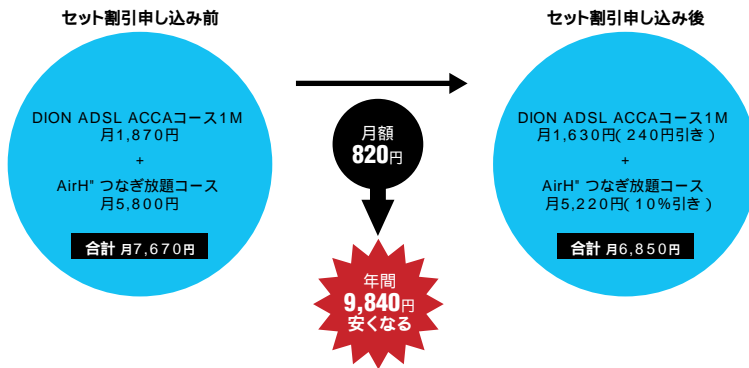
**得**  
年間 **9,840円**  
AirH<sup>®</sup> ADSLセット割引PLUS  
を利用した場合

携帯電話やPHSの普及によって、モバイルの世界が身近なものになってきた。KDDIが運営するプロバイダー「DION」は、携帯電話やPHSとの組み合わせで料金を割り引くサービスを実施している。

「au 自宅割」では、DIONの会員ならauの携帯電話から自宅の固定電話への通話料が半額になる。auは月300円で登録した電話番号への通話料が半額になる「指定割」を提供しているが、DIONユーザーならこの300円が不要になる計算だ。

また、「AirH<sup>®</sup> ADSLセット割引PLUS」は、DIONの会員がPHSデータ通信「AirH<sup>®</sup>」の使い放題コースを利用するとき、DIONとAirH<sup>®</sup>の利用料金を割り引くものだ。月額で合計820円(年間9,840円)安くなるのだから、使わない手はない。

### 「AirH<sup>®</sup> ADSLセット割引PLUS」申し込み前後の料金比較



#### AirH<sup>®</sup> ADSLセット割引PLUS

月額基本使用料がAirH<sup>®</sup>コースは10%(580円)、DION ADSLコースは一律240円、合計820円割引になる。

[http://www.ddipocket.co.jp/p\\_s/charge/discount/adsl.html](http://www.ddipocket.co.jp/p_s/charge/discount/adsl.html)

[ オススメ度 ]



## So-net「bitWarp」や@nifty「mobile P」でPHSデータ通信費を3割削減!

**得**  
年間 **最大33,600円**  
AirH<sup>®</sup> + 128KオプションとbitWarp128パックのモバイル通信分の差額

DDIポケットの「AirH<sup>®</sup>」のつなぎ放題コースは、定額でPHSのデータ通信が時間無制限で使えるもの。モバイルユーザーに人気だが、32Kが5,800円、128Kが9,300円と高い。

一部のプロバイダーは専用の通信カードを利用し、AirH<sup>®</sup>と同様のデータ通信サービスを会員向けに割安で提供している。So-netの「bitWarpパック」の場合、So-net ADSL 26Mと128K PHSのセットが月9,780円。So-net ADSL 26Mは3,280円だから、6,500円の追加で128Kのモバイル通信が使い放題になる。AirH<sup>®</sup>を使うより月2,800円(年間33,600円)も安くなるわけだ。@niftyも同様のサービス「mobile P」を提供している。お得度はSo-netと変わらない。

### @nifty mobile Pサービスの料金体系(一例)

コース名	通常月額料金	mobile P32 セット料金	mobile P128 セット料金
ADSL ライトコース	2,000円	5,800円	8,500円
ADSL スタンダードコース	3,280円	7,180円	9,880円
ADSL ハイスピードコース	3,480円	7,380円	10,080円

登録手数料:1,000円 専用通信カード:19,800円(6か月以上利用する場合、割引価格6,800円)

<http://www.nifty.com/mobilep/>

### bitWarp専用通信カード

10月31日までにbitWarpコースかbitWarpパックに新規入会またはコース変更をすると、通常19,800円のbitWarp専用通信カードが4,800円だ。さらに、登録手数料1,000円が無料になるので、申し込みは今がお得だ。



### bitWarpの料金体系

#### bitWarpコース

So-netユーザーでなくても入会できる。使い放題のモバイルコース

コース名	月額料金
bitWarp32	5,300円
bitWarp128	8,500円

#### bitWarpパック(一例)

So-netユーザー向けのパック。モバイル通信が安く使える

コース名	通常月額料金	bitWarp 32パック	bitWarp 128パック
ADSL 1M	2,000円	5,800円	8,500円
ADSL 1.5M	2,780円	6,580円	9,280円
ADSL 8M	2,880円	6,680円	9,380円
ADSL 12M	2,980円	6,780円	9,480円
ADSL 26M	3,280円	7,080円	9,780円

<http://www.so-net.ne.jp/personal/bitwarp.html>

<http://www.so-net.ne.jp/event/start/menu/bitwarp.html>



# ポイントやマイレージ 今すぐ貯められてお得度満点！

[ オススメ度 ]

## クレジットカード支払いでプロバイダー料金が 最大60パーセントキャッシュバック

年間  
**4,800円**  
DCカードを1か月に2万円利用し、プロバイダー料金が月額4,000円かかる場合

入会当初は、月々のプロバイダー利用料金が3か月無料になるなどの特典があるがそれ以降は通常料金を払うほかなく、目立った割引サービスはない。しかし、プロバイダーと提携している特定のクレジットカードを使えば、常に割引特典が受けられるのだ。クレジットカードの利用額に応じてプロバイダーの利用料金へキャッシュバックされたり、賞金ポイントなどが得られたりと、実質的な割引サービスを受けることができる。特にプロバイダー名の入った専用のクレジットカードでは受けられる特典も多い。もちろん、そのクレジットカード会社独自のポイントサービスも利用でき、@niftyであれば、クレジットカード独自のポイントとアット・ニフティポイントと両方を貯められ、NTTコミュニケーションズ(OCN)は電子マネーの「ちょコム」が貯められる。

### DCカードのキャッシュバック率

クレジットカードでのショッピング利用額(月)	プロバイダー利用料のキャッシュバック率(%)
2~3万円未満	10
3~5万円未満	20
5~10万円未満	30
10~15万円未満	40
15~20万円未満	50
20万円以上	60

### クレジットカードでの特典を受けられるプロバイダー

カード種別	@nifty	BIGLOBE	ドコモAOL	OCN	ODN	So-net	Yahoo! BB
DC							
JCB							
MasterCard							
NICOS							
オリコ							
セゾン							
UC							
VISA							

専用カードでの特典 NTTコミュニケーションズの専用カード  
専用カードは不要でプロバイダー料金の支払いをクレジットカード払いにする



#### DCカード

<特典> すべてのDCカードで適用  
クレジットカードの利用金額に応じて毎月のプロバイダー利用料金(上限4,000円まで対象)が最大60%お得になるキャッシュバックサービス。約50のプロバイダーに対応している  
特にリムネットの場合は、オンラインサインアップで入会すると、月額基本料が初月のみ無料となり、学生・高齢者・障害者は次月以降半額に割引になる特典もある。年会費1,250円。



#### NTT Group VISA Card

<特典>  
クレジットカードの利用金額に応じて毎月のプロバイダー(OCN)の利用料金が最大60%お得になるキャッシュバックサービス。年会費無料。



#### Yahoo! JAPAN MasterCard

<特典>  
クレジットカードでのショッピング100円につき1ポイントを獲得。獲得ポイントが20倍になる「チャレンジ6」サービスもある。チケットぴあの特典優待販売サービスや国内各社パッケージツアー代金の3~5%割引など。年会費無料。



#### アット・ニフティC-plusカード JCB

<特典>  
アット・ニフティの毎年2月10日から翌年1月10日まで請求される金額の累計額に応じてキャッシュバック利用金額が5万円から10万円までは5%、10万円以上は10%で上限金額は3万円まで。年会費無料。



#### ドコモAOLカード(セゾンカード)

<特典>  
ドコモAOLへの入会金無料。AOLの利用では20円で1ポイント、AOL以外での利用で1,000円で5ポイントを獲得。1ポイントあたり1円で自動的にキャッシュバック(年間100,000ポイントまで)。年会費無料。

[ オススメ度 ]



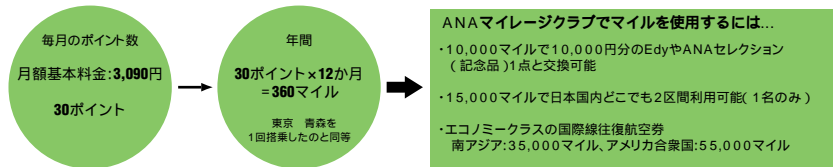
## プロバイダー料金の1パーセントが自動でマイルに還元できる

飛行機に乗った際、飛行距離に応じて「マイル」がもらえるマイレージサービスは、貯まったマイル数によって往復航空券に交換できる。交換するには、ANAの場合で国内線普通席(国内一律・2区間)で15000マイル、国際線エコノミークラス(日本-ハワイ)で40000マイル必要だ。あらかじめ申請しておけば、プロバイダーの利用料に応じてマイルを貯められる。また、プロバイダーが独自で行うポイント制度からマイレージにポイントを交換する場合には、まとまったポイントが必要になるなどの制約はあるが、基本的に100円=1マイルくらいで交換できる。



各航空会社のカウンターやウェブサイトでもマイレージカードを申し込み可能(手数料無料)

### DIONのIP電話&ADSL ACCA 26Mを利用した場合の例



### ポイント・マイル交換比率と対応プロバイダー

航空会社	対応プロバイダー	ポイント	マイル交換率	マイル移行方法
ANAマイレージクラブ	KDDI(KDDIポイント大作戦)*1	100円	1ポイント = 1マイル	500ポイント以上、10ポイント単位
	日本テレコム(テレコム倶楽部)*1	100円	1ポイント = 1マイル	初回500ポイント以上、以降200ポイント以上、100ポイント単位(自動)
	NTTコミュニケーションズ(コネージュポイントアッププログラム)*1	100円	10ポイント = 1マイル	15000ポイント以上、10000ポイント単位
	ドコモAOL	継続して3か月利用するごとに120マイル		自動
	Yahoo! BB	100円	1マイル *2	自動
JALマイレージバンク	BB.excite	100円	1マイル *3	自動
	So-net	200円	1ポイント = 1マイル *4	100ポイント以上、10ポイント単位
	日本テレコム(テレコム倶楽部)*1	200円	2ポイント = 1マイル	初回500ポイント以上、以降200ポイント以上、100ポイント単位(自動)
	KDDI(KDDIポイント大作戦)*1	100円	1ポイント = 1マイル	500ポイント以上、10ポイント単位
	ドコモAOL	継続して3か月利用するごとに120マイル		自動
ノースウエスト航空	NTTコミュニケーションズ(コネージュポイントアッププログラム)*1	100円	1マイル *5	自動
	So-net	200円	1ポイント = 1マイル *4	100ポイント以上、10ポイント単位
	KDDI(KDDIポイント大作戦)*1	100円	1ポイント = 1マイル	初回500ポイント以上、以降200ポイント以上、100ポイント単位(自動)
ユナイテッド航空	日本テレコム(テレコム倶楽部)*1	100円	1ポイント = 1マイル	初回500ポイント以上、以降200ポイント以上、100ポイント単位(自動)
	KDDI(KDDIポイント大作戦)*1	100円	1ポイント = 1マイル	500ポイント以上、10ポイント単位

\*1 インターネット接続料のほかに各社電話サービスの通話料も対象 \*2 Yahoo! BBの1年間継続利用が前提で、新規入会時に1,000マイルもらえる \*3 新規入会で777マイルもらえる \*4 ブロードバンドコース入会時(コース次第)に300~1,000マイルもらえる \*5 「JALマイレージコース」で「OCN ADSLサービス(2,500マイル)」「OCN .Phone(3,000マイル)」契約時にもらえる

**年間約 360円** (360マイル)  
DIONのIP電話 & ADSL ACCA 26Mの場合

[ オススメ度 ]



## eLIO & Edy付き My Sony Cardとぷららカードは特典満載

So-netの「My Sony Card」とぷららのネットワークスの「ぷららプラチナクラブカード」を使えば、自動的にプロバイダー料金が割引になる。どちらもソニーファイナンスインターナショナルが発行しているカードで、「eLIO」と呼ばれるネットショッピング決済機能と「Edy」と呼ばれるプリペイド電子マネー機能を搭載した非接触式のICカードを採用し、さらにVISAカードの機能を統合している。「パソリ」と呼ばれる専用のリーダーをPCに接続して使えば、カード番号を手入力することなく自宅でもオンラインショッピングを利用できる。また、それぞれオリジナルのポイントサービスを提供しているため、さらにお得に使える。

**年間 最大 10,200円**  
ぷらら フレッツ・ADSLセットを利用した場合

**My Sony Card**  
 <サービス内容>  
 eLIO、Edyに加えてVISAカードの機能を搭載。月額基本料金が5%、その他接続関連料金(モデムレンタル料やNTT回線使用料など)が3%、コンテンツサービス料金が3%割引になる。年会費無料。  
 URL <http://www.sonyfinance.co.jp/>

割引後の月額費用例( So-net ADSL 26M )  
 ・月額基本料: 3,280円 5%引き  
 ・NTT回線使用料( タイプ1・NTT東日本地域 ): 168円 3%引き  
 ・モデムレンタル料: 500円 3%引き

**月額費用合計: 3,948円**  
**3,764円(184円お得)** **年間 2,208円 得**

**ぷららプラチナクラブ**  
 <サービス内容>  
 eLIOやEdyに対応。国内でショッピングすると100円で1%のポイントを還元。貯まったポイントでぷららの基本料金割引やオークション成約手数料無料、メールウィルスチェック割引などが利用できる。年会費無料。  
 URL <http://www.plala.or.jp/ppc/>

割引後の月額費用例( フレッツ・ADSLセット / モア )  
 ・月額基本料: 850円 最大0円  
 ・月に85,000円の買い物した場合  
 ・フレッツ・ADSLモア月額料金: 2,700円  
 ・モデムレンタル料+配線使用料: 550円

**月額費用合計: 4,100円**  
**3,250円(850円お得)** **年間 10,200円 得**

[ オススメ度 ]



## 1パーセントのポイント還元で さまざまな賞品をゲットしよう!

多くのプロバイダーは、毎月の接続料金やプロバイダーが提供するオンラインショッピングの利用料金に応じて賞金ポイントが獲得できるサービスを提供している。ポイントは賞品との交換や、プレゼント応募、オンラインショッピングでの利用や、キャッシュバックなどに利用できる。マイルなどの他のポイントに交換できるサービスもある。各ポイントは基本的に有効期

限(多くは約1年)が設定されているので計画を立てて利用するのがコツだ。

なお、プロバイダーの基本料金だけで得られるポイントは決して多くはない。有料コンテンツを購入したり、プロバイダーと提携するショッピングサイトを利用した

りすれば、そのぶんポイントは多く貯められる。ポイントが少ない場合は、ショッピングの際の割引券や占いなどに使うのがベストだろう。ポイントを募金に回せるプロバイダーもあるので、そうしたサービスを利用するのもいいかもしれない。

年間

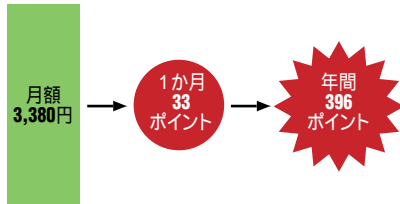
約**396**円

(396ポイント)

BIGLOBE「使いほーだい ADSL 24M」コースの場合



BIGLOBE「使いほーだい  
ADSL 24M」コースの場合



### プロバイダーのポイントサービス

プロバイダー名	ポイント取得方法	用途
@nifty 「アット・ニフティポイント」	有料コンテンツ、オンラインショッピングの毎月の利用料金について、1,000円につき5ポイント	賞品(使用権含む)、コンテンツ利用、ショッピング
BIGLOBE 「ポイントサービス」	毎月の利用料金について、100円につき1ポイント(毎年3月末にクリア)	サービス利用権(500円=1ポイントあたり1円で交換)
KDDI 「KDDIポイント大作戦」	電話・インターネットDIONの利用料金100円につき1ポイント	賞品、auクーポン券、マイル、DION利用料、提携会社のポイントへの交換
NTTコミュニケーションズ 「ユレージポイントークプログラム」	毎月ポイント対象項目ごとに10円につき1ポイント	賞品、プリペイドカード、マイルほか各種ポイントへの交換
日本テレコム(ODN) 「テレコム倶楽部」	電話・インターネットODNの利用料金100円につき1ポイント	賞品、マイルへの交換
Panasonic hi-ho 「ポイントde懸賞!」	毎月ポイント対象項目の総額について、1円につき1ポイント	懸賞応募
So-net 「e Coupon」	毎月の利用料金について、接続サービス・有料コンテンツは200円につき1ポイント、オンラインショッピング200円につき2ポイント、その他友人の入会などに合わせてポイントを提供	懸賞応募、ショッピング、ゲーム・占いなど

[ オススメ度 ]



## 株主優待制度でプロバイダー料金も安くなる

株主優待制度とは、企業が株主に対して、配当以外に自社製品や割引券などを提供する制度だ。これは株式投資のもう1つの魅力でもある。現在では株主優待の特典から逆に企業を検索するサーチエンジンも登場している。プロバイダーの株主優待制度を見てみると、たとえばYahoo! BBは保有株数に応じて月額費用を一定期間無料にする特典を用意している。3か月や1年程度の月額費用のために、数十万円～数百万円の投資をしてリスクを背負うというのはナンセンスな話のような気もするが、それでも株価が上がれば一挙両得になるなどリターンも大きい。ある程度資金力のある人向けの特典でも、魅力的な選択肢だ。

### Yahoo! BB (ソフトバンク株式会社)

ADSLサービス料、ISPサービス料、モデムレンタル料などが保有株数に応じて最大3か月無料になる。割り当て基準日は3月・9月でそれぞれ6月・12月に優待券(有効期限6か月)を発行する。

保有株数と無料期間の対応

保有株数	無料期間
100株～1000株	1か月
1000株以上	3か月

2003年8月上旬の時点で、1株あたり3,300円

Yahoo! BB(12M)の例(1か月あたり)

ADSLサービス料	1,190円
ISPサービス料	1,290円
モデムレンタル料	890円
トリオモデム	
合計	3,370円

最大**10,110**円お得!

### ドリーム・トレイン・インターネット (DTI)

指定のインターネット接続サービスプラン(ADSL-Fプラン、Basicプラン、IP網プラン、FTTHプラン)の月額固定費用を保有株数に応じて最長12か月無料。割り当て基準日は3月・9月。1株主1回、1アカウントのみ。

保有株数と無料期間の対応

保有株数	無料期間
1株	6か月
2株以上	12か月

2003年8月上旬の時点で、1株あたり150,000円

ADSL-Fプランの例(1か月あたり)

月額基本料	1,880円
合計	1,880円

最大**22,560**円お得!





# 入会時以外にも使える キャンペーン情報を常にチェック!

[ オススメ度 ]



## 使えない期間より料金優先なら 3か月無料キャンペーンで連続乗り換えOK!

年間  
**19,770円**

4社の3か月無料キャンペーンを利用した場合、@niftyのハイスピードコースを継続利用した場合

大手プロバイダーは新規会員を1人でも多く獲得するため、「3か月無料キャンペーン」を実施するところが多い。このキャンペーンを利用し、3か月ごとにプロバイダーを乗り換えていけば、プロバイダー料金を払うことなくインターネットを利用できるはずだ。しかし、@niftyのように一部のプロバイダーは「キャンペーン利用後の一定期間は再度キャンペーンを利用できない」といった制限を設けている。だから、同じプロバイダーで解約と入会を繰り返すのは難しく、違うプロバイダーを渡り歩けばいいことになる。

とはいえ、無料になるのはあくまでプロバイダーの料金だ。NTTの契約料(800円)や局内工事費(3,050円~)といった初期費用は負担しなければならない。つまり、3か月置きに最低でも3,850円が必要になるわけだ。さらに無料期間中でもモデムのレンタル料金は発生することが多い。

また、無料期間の長さにも注意してほしい。条件をよく見ると「開通月を含む3か月間」となっていることが多い。つまり、月末の31日に開通したときは、無料になるのは「2か月と1日」になってしまう。

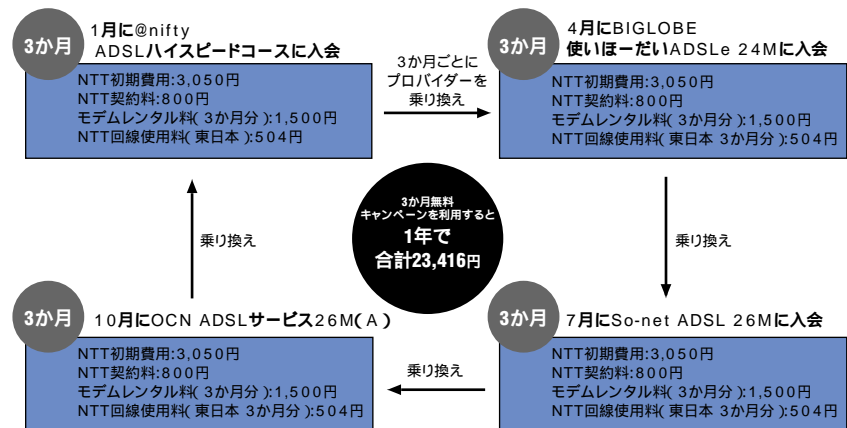
ADSLの場合、いったん前のプロバイダーを解約してからでないと、次のプロバイダーと契約できない。同一プロバイダーで回線事業者を変更するときも同じだ(フレッツ・ADSLからイー・アクセスへなど)。この手続きで2週間前後はADSLを利用できなくなる。さらに、プロバイダーを替えるとメールアドレスやウェブページのURLも変更になってしまう。こうした制限を考

えると、無料キャンペーンの乗り換えを続けるメリットはほとんどないと思われるがどうだろうか。なお、無料キャンペーンの対

象となるのは、新規入会だけでなく、ダイヤルアップ接続からADSLへの切り替えも無料になることが多い。

### 3か月ごとに無料キャンペーンを利用

途中、乗り換え時に2週間ほどADSLが使えない期間がある。フレッツ・ADSLの場合は、プロバイダーを変えても毎月NTTの月額利用料がかかるため、ここではより安価なホールセール型の26M/24Mサービスの場合で算出した。



### ずっと1つのプロバイダーを継続したとき(低速・低料金プラン)

Tiki Tikiインターネット ACCAプラン1M

NTT初期費用:3,050円  
NTT契約料:800円  
接続料金:1,350円(3か月分)+13,050円(9か月分)  
モデムレンタル料(12か月分):6,000円  
NTT回線使用料(東日本 12か月分):2,016円

**1年で合計26,266円**

3か月無料キャンペーンと比較して...  $26,266円 - 23,416円 = 2,850円$

無料キャンペーンとは2,850円しか変わらない

### ずっと1つのプロバイダーを継続したとき(高速プラン)

@nifty ADSLハイスピードコース

NTT初期費用:3,050円  
NTT契約料:800円  
接続料金:31,320円(9か月分)  
モデムレンタル料(12か月分):6,000円  
NTT回線使用料(東日本 12か月分):2,016円

**1年で合計43,186円**

3か月無料キャンペーンと比較して...  $43,186円 - 23,416円 = 19,770円$

無料キャンペーンを使うほうが19,770円お得

[ オススメ度 ]



## 一度に2,000円から5,000円 友人紹介はバカにならない小遣い稼ぎ



友達が「インターネットを始めたい」と口にしたときはチャンスだ。一部のプロバイダーは「友人紹介キャンペーン」を実施し、紹介した人に商品券などをプレゼントしている。また、紹介を受けて入会した人も接続料が割り引かれたりすることがある。基本的には会員向けのサービスだが、なかにはYahoo! BBのように会員でない人が紹介しても商品券をもらえるプロバイダーもある。

ただし、紹介して入会した人が一定期間使い続けることが条件で、入会後にすぐ解約してしまうと特典を受けられない。また、申し込み方法を間違えるとキャンペーンの対象外になることもあるので注意しよう。

### 主なプロバイダーの友人紹介キャンペーン内容

プロバイダー	紹介者	友達	特典を受けるための友達の入会方法
@nifty	アット・ニフティ 使用权5,000円分	アット・ニフティ 使用权3,000円分	紹介者から友達へメール送信。中に記載されている専用URLから申し込む
ASAHI ネット	3,000円の商品券	-	専用サイト、専用申込書
BIGLOBE	1,000円の商品券	入会月の基本料無料 5ヵ月間基本料が半額 サービス利用権1,000円	入会コードを使って、ウェブ、CD-ROM、郵送で申し込む
DION	5,000円の商品券	-	メール(専用サイト)専用申込書、電話
DTI	4,000円の商品券	-	専用サイト、専用申込書
interQ MEMBERS	3,000円の商品券	-	メール(専用サイト)
OCN	最大5,000円の商品券	1,000円の商品券	メール(専用サイト)入会キット、電話
Panasonic hi-ho	2,000円の商品券	-	専用サイト、CD-ROM
ぷらら	基本料1ヵ月無料	基本料1ヵ月無料	友達が入会後に紹介者が専用サイトで登録専用申込書
SANNET	5,000円の商品券	-	専用申込書
So-net	e-Coupon 1,000ポイント	e-Coupon 1,000ポイント	専用サイトで紹介者のIDを入力
TikiTikiインターネット	2,000円の商品券	-	紹介者のお客番号を使って専用サイトや専用申込書で申し込む
Yahoo! BB	5,000円の商品券	-	紹介者のYahoo! JAPAN IDを友達に教えて、専用サイトや電話で申し込む

[ オススメ度 ]



## フレッツ契約はNTT直よりISP経由で特典がダブルに



NTT東日本・西日本の「フレッツ・ADSL」「Bフレッツ」に加入するときは、NTTへ直接申し込むのではなく、プロバイダーを通じて申し込むこともできる。そうすると、プロバイダーの接続料が割引になったり、NTTの工事費が無料になったりすることがある。また、一部のショップでもフレッツ入会の取り次ぎを行っている。たとえば、ビックカメラやさくらやのオンラインショップでは、開通後に5,000円分の商品券やポイントがプレゼントされる。

それとは別にNTT東日本・西日本もフレッツの接続料が無料になるキャンペーンを行っているが、プロバイダーやショップで申し込んだときでもNTTの特典を受けられる。損をしないようにキャンペーン情報には目を光らせておこう。

### プロバイダーからフレッツ・ADSLを申し込んだ場合の特典

プロバイダー / 代理店	キャンペーン内容
@nifty	月額基本料が最大3ヵ月間無料
BIGLOBE	月額基本料が最大3ヵ月間無料
ドコモAOL	月額基本料が最大4ヵ月間無料
DION	月額基本料が最大3ヵ月間無料
DTI	月額基本料が最大3ヵ月間無料
interQ MEMBERS	3,000円の商品券
OCN	4,000円のキャッシュバック(会員限定) 月額基本料が最大3ヵ月間無料
Panasonic hi-ho	月額基本料が最大4ヵ月間無料
Powered Internet[ Point ]	5,000円の商品券
ぷらら	月額基本料が最大6ヵ月間無料
So-net	月額基本料が最大6ヵ月間無料
TikiTikiインターネット	2,000円の商品券
ビックカメラ	5,000円分の商品券
さくらや	5,000円分の商品券

So-netでフレッツ・ADSLを申し込んだ場合

月額1,950円×6ヵ月

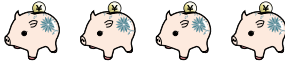
最大  
11,700円  
無料





# ちょっとした工夫次第で まだまだ得になる方法を一挙紹介

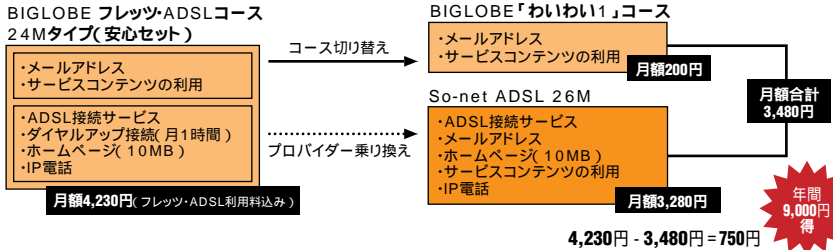
[ オススメ度 ]



## メールアドレス用の低価格プランで乗り換え自在

プロバイダーの切り替え、特にメールアドレスの変更は困難をとまなう。ドメインを取得してサーバーを運営しているならこうした困難の大半は解決できるが、個人ではハードルが高くてなかなか難しい。一方で、別のプロバイダーが始めた新規サービスや割引サービスに心躍らされることは少なくない。そんなときの選択肢の1つにメール専用の低価格プランを利用することでメールアドレスの変更を回避する方法がある。月額数百円と非常に低価格なので懐にも負担が少ないのが魅力だ。

### メールアドレス用プランに乗り換える例



### 各プロバイダーの低価格プラン

@nifty「ダイヤルアッププラン お手軽1コース」	月額250円(1時間以降5円/分)
BIGLOBE「ダイヤルアップIP接続『わいわい1』コース」	月額200円(1時間以降5円/分)
ODN「まるごとプラン『まるごと1』」	月額400円(1時間以降10円/分)
So-net「ダイヤルアップ接続サービス ぼけっとコース」	月額500円(2時間以降10円/分)
ドコモAOL「プロバイダー経由プラン 5時間プラン」	月額480円(5時間以降4円/分)

[ オススメ度 ]



最大 **7,830円** 得

## Bフレッツの工事は平日に!

光ファイバー接続のBフレッツは低価格化が進んだADSL接続サービスと比較すると、月額利用料金もそうだが工事費が高めの価格設定になっている。そうした価格面の不利をNTT側も熟知しているせいか、各種割引サービスや低価格への努力を惜しんでいない。Bフレッツ開通に必要な工事費の平日割引もその1つで、工事を土日・祝日から平日に変更するだけで、3,270円~7,830円もの節約ができる。他の割引キャンペーンと組み合わせると50パーセントもの割引率になることもある。

### Bフレッツ工事費用

Bフレッツのタイプ	平日	土日・祝日	割引額
ビジネスタイプ	27,100円	34,930円	<b>7,830円</b>
ベーシックタイプ			
ニューファミリータイプ			
マンションタイプ	11,900円	15,170円	<b>3,270円</b>
マンションタイプ (VDSL装置、PNA装置レンタルの場合)	20,000円	25,700円	<b>5,700円</b>

契約料800円が別途必要

[ オススメ度 ]



最大 **19,950円** 得

## サーバーを立てるなら So-netの ダイナミックDNSが安価で手軽

ダイナミックDNSは動的に割り当てられたIPアドレスに固定のドメインを自動的に結びつける技術のことで、DHCPサーバーから自動的に割り当てられたIPアドレスを使う一般のインターネットユーザーの環境でもサーバーを公開できるようになる。取得できるドメイン名に制約があるなど不利な点もあるが、固定IPアドレスやドメイン名を個人で取得するよりはるかに低コストで、個人でも利用しやすい。

### So-netダイナミックDNSサービス導入前

固定IPサービス利用料 (So-net法人向け、1個につき) フレッツ・ADSL向け: 月額1,200円(年額14,400円)
独自ドメイン料(お名前.comの例) 1個につき年額4,200円~7,950円 (経年割引あり)

合計(最大)22,350円

### 導入後

ダイナミックDNSサービス料 登録ドメイン名1個につき月額200円 (年額2,400円)
ドメイン名の制約 [任意に登録できる文字列]atso-net.jp So-net会員であることが必要

合計2,400円

**22,350円 - 2,400円 = 19,950円**

[ オススメ度 ]



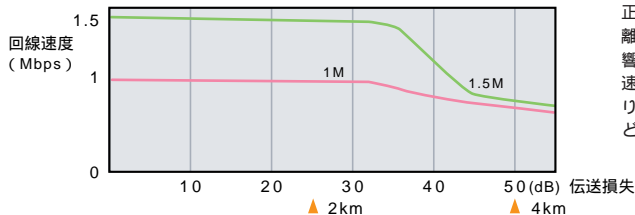
## NTT 収容局まで 4km 以上あるなら ADSL 1.5M より 1M を選べ!

ADSL の伝送速度は伝送損失が増えるに従って低下していき、伝送損失が 50dB 以上(NTT 収容局までの距離に換算すると 4km くらい)に増えると、各速度タイプごとの速度差が非常に小さなものとなる。このため、価格のことを考えるとより低速なサービスを選択したほうがよい場合がある。ADSL 1.5M サービスと 1M サービスでは、もともと速度差が出にくいにもかかわらず、価格を見ると月額 1,000 円以上差があることも。1.5M サービスを廃止

してより低価格な 1M サービスを開始しているプロバイダーもあるので、NTT 収容局までの距離が長めの場合や特に速度を必

要としていない場合は乗り換えを検討するといいい。年間で 1 万円前後の節約となるわけだから決して小さな価格差ではない。

NTT 収容局までの距離と実効速度の関係



正確にはNTT 収容局までの距離ではなく伝送損失が速度に影響する。2kmを超えた時点で各速度タイプの速度差は小さくなり、4kmを超えた時点でほとんど差がなくなる。

### 各プロバイダーが提供する ADSL 1M サービスの例

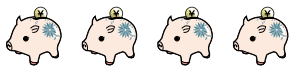
プロバイダー名	サービス名	価格(月額基本料金)
@nifty	ADSL ライトコース	2,000 円
BIGLOBE	「使いほーだい ADSLe」コース	2,000 円
OCN	ADSL サービス 1M(A)	1,980 円
So-net	So-net ADSL 1M	2,280 円(年内 2,000 円)
Yahoo! BB	リーチ DSL	1,290 円

Yahoo!BBリーチDSLは最大転送速度960kbps

### ADSL 1.5M サービスと 1M サービスの価格差(例)

	1.5M ADSL の場合	1M ADSL の場合	価格差
OCN	月 3,180 円	月 1,980 円	月 1,200 円(年間 14,400 円)
So-net	月 2,780 円	月 2,000 円	月 780 円(年間 9,360 円)

[ オススメ度 ]



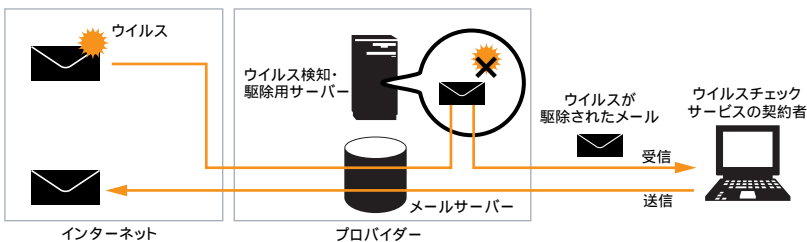
## 安価で更新不要のウイルスチェックサービスを使え!

多くのプロバイダーで、メールのウイルスチェックサービスを行っている。パッケージソフトの店頭価格は 3,000 円前後。そして、ウイルスパターンのアップデートサービスが年間 3,000 円くらいかかる。それに対して、プロバイダーのウイルスチェックサービスは月額 200 円 ~ 300 円のところが多い。また、プロバイダーのサービスを使えば定期的にアップデートする必要もない。

なかでも、BIGLOBE の「安心セット」は「メールウイルスチェックサービス」と「ネット PC ガード」(ファイアウォール機能)をセットにしたもので、申し込むとプロバイダー接続料が割引になる。通常、2 つ合わせて月額 500 円だが、ブロードバンド接続に安心セットを付けると接続料が最大 510 円安くなる。料金コースによっては安心セットのほうが安くなることもあるのだ。

市販ソフトの場合は、ウェブサイトに潜むウイルスに対しても防御できるものが多いが、@nifty の「BB セキュリティ」(月 600 円)はブラウザのウイルス駆除にも対応している。

### ウイルスチェックサービスの仕組み



プロバイダーのメールサーバーでウイルスが検知・駆除されるため、パソコン側にソフトウェアをインストールする必要はない。

### ウイルスチェックサービスの価格

価格	プロバイダー
無料	ドコモ AOL
月 150 円	DION
月 200 円	@nifty、ASAHI ネット、OCN、ODN、Tiki Tiki インターネット、ぶらら
月 250 円	DTI
月 300 円	BIGLOBE、Panasonic hi-ho、So-net、SANNET、interQ MEMBERS

### BIGLOBE の安心セットを申し込んだ場合の月額料金例

コース名	通常料金	接続料 + 安心セット料金
使いほーだい ADSLe コース 24M	3,380 円	3,370 円 安心セット申し込みで 10 円安くなる
使いほーだいコース + フレッツ・ADSL オプション	2,000 円	2,200 円 通常 500 円プラスが 200 円で OK

年間  
最大 **14,400 円**  
OCN の場合

年間  
約 **3,000 円**  
約 3,000 円のソフトを買った場合と、無料のドコモ AOL を使った場合を比較



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)